

社会福祉法人
学校法人

イエス団



since 1909

Mission Statement 2009

わたしたちイエス団の実践は、
1909年12月24日の賀川豊彦の献身に始まる。
そして、イエスの愛に倣い、
互いに仕えあい、社会悪と闘い、
新しい社会を目指して
多くの協働者とともに今まで歩み続けてきた。
この歴史を検証し、働きを引き継ぎ、
今、わたしたちはイエスに倣って生きる。

わたしたちは、いのちが大切にされる社会をつくりだす
わたしたちは、隣り人と共に生きる社会をつくりだす
わたしたちは、違いを認め合える社会をつくりだす
わたしたちは、自然が大切にされる社会をつくりだす
わたしたちは、平和をつくりだす

2009年12月24日

社会福祉法人
学校法人 イエス団

「ミッション・ステートメント2009」について

この「ミッション・ステートメント2009」は、賀川豊彦献身100年の2009年につくられました。イエス団の歴史的背景に基づき、「時代に求められる使命とは何か」を再確認し、具体的な方針を明らかにするために策定されたものです。策定にあたっては、イエスに倣った賀川の働きを検証しつつ、わたしたちもまたイエスに倣って生きることを目

指したいという「想い」を表現しました。わたしたちはこのステートメントに基づき、各地域において誰とともに、何を目指して、どのように実践していくかという行動計画をたて、具体的に実践していくこととしています。また、ステートメントは、時代の変化とともに追記、見直しを行っていかなければならぬものと考えます。

一人ひとりが大切にされる社会を

「すべての人が大切にされ、共に支え合う社会
互いの違いを乗り越え、共に尊重し合う社会
平和を追い求める社会」

賀川豊彦が生涯を通して目指し、共感する多くの人たちによって
引き継がれてきた社会への思い…。

私たちイエス団は、時代が変わり制度や仕組みが変わっても
その思いを受け継ぎ、地域の人々に寄り添った働きを求めて、
実践し続けてきました。

社会のあり方が大きく変わり、生きにくくなったと言われる今。
だからこそ、一人ひとりが大切にされる社会を求めて、
地域の人々と共に生き、イエスに倣った歩みをつづけます。



ごあいさつ

イエス団は、賀川豊彦初代理事長によって設立されて以来、社会の課題に真摯に向かい合い、時宜に応じた事業や活動を社会に提供し、奉仕の業として取り組んでまいりました。その中でそれぞれの事業をさらに深化させ、規模を拡充することで奉仕の業を高めつつ、社会に求められる組織として歩んでまいりました。

そして、創立からこれまでがそうであったように、小さくされた人に寄り添い、互いに支え合うことを実践する群れとして、これからも豊かに歩き続けるために、甚だ微力ではありますが、イエス団に関わる者としての働きができればと思っています。

理事長 神崎清一



イエス団の始まりとあゆみ

イエス団は、賀川豊彦が助けを必要とする人々に寄り添ってあゆむことを決意したことにはじまります。

社会の矛盾や貧富の差をなくすために献身を続けた賀川。

現在もイエス団は、その思いや決意を受け継ぎ、地域社会に貢献しています。

源流

～それは貧困地域での伝道活動から～

1900年代初め、日本ではさまざまな社会矛盾が人々の生存権を奪い、貧富の差が拡大していました。賀川豊彦は神学生として自らの理想と現実の落差に心を痛め、神戸市の新生田川地区で路傍伝道をはじめました。

しかし、外からのあわれみや同情にたよるだけの伝道の無力さを痛感した賀川は、この地域社会に住み込み、そこに暮らす人々と共に生きる決意をしたのです。

1909年、21歳の賀川は一人で伝道・隣保活動※を始め、それを「救靈団」と名付けました。イエス団の前身です。

※隣保活動とは…

すべての市民の幸せを願い、福祉によって貧困や差別をなくし、生活の向上を図るために活動。



生い立ち

～先進的な社会のしくみ作り～

今では制度化される多くの活動を賀川は実験的に取り組みました。失敗する活動もありましたが、その姿に共鳴した若者たちが、賀川の元に加わるようになりました。呼び方も救靈団から「イエス団」と変え、職業紹介、救済所など地域が必要とするものに取組むセツルメント運動※が展開されました。



その後、賀川が著した「死線を越えて」が記録的な売り上げがあり、その印税を基にイエス団を財団法人化しました。賀川豊彦は労働組合、農業協同組合、生活協同組合の設立など社会的な運動にも関わるようになり、救貧から防貧への活動に積極的に取り組むようになりました。

※セツルメント運動とは…

社会的に弱い立場にあり困窮する人たちの場に住み込み、生活を共にしながら、地区の生活改善・防貧事業を手助けする運動。

沿革（1909～1947）

1909年 12月24日	賀川豊彦、新生田川地区に5畳一間を借りて住み込み、伝道・隣保活動を開始。 活動資金は、自らの奨学金と翻訳代、賃金、宣教師や教会関係の内外理解者の寄付や援助によってまかなわれる。 阿波屋（木賃宿・昔の簡易宿泊所）の広間でクリスマス礼拝を開く。
1910年	初めての礼拝、5畳一間の自宅兼伝道所（神戸市葺合北本町6丁目221番地、現神戸市中央区）を救靈團と名付ける。 貸間を増やし、17畳の大広間に改造する。無賃宿泊所、食事提供、子ども預かりの活動を継続的に実施する。 武内勝、伝道所を訪ねる。青年たちが手伝うようになる。
1911年	補修学校、病人の収容、施薬の活動を加える。

1913年	賀川豊彦、芝春子と結婚。
1914年	救靈團をイエス団に名称を変更する。 賀川豊彦、アメリカへ留学。
1917年	神戸市葺合区吾妻通に伝道所を移転する。 賀川豊彦、帰国。 友愛救済所開設。
1918年	児童会館（アッタエルロイ）を開設。
1919年	馬島倶、友愛救済所の出張所を設けて、診療を始める。
1920年	賀川豊彦『死線を越えて』を出版。



Jはイエスを、環は私たちを象徴する。

イエスを中心とし、イエスに倣って生きる群れ、
すなわち「イエス団」を表す。

デザイン：賀川督明



拡がり

～社会福祉法人・学校法人として～

1923年、関東大震災の被災者支援活動をきっかけに、賀川の活動は関東が中心となりました。関西や四国では、賀川の信仰や思いに影響を受けた人たちが、各地で草の根的なセツルメント活動を始めました。

第二次世界大戦後、社会事業法の成立とともに、1954年、共通の精神を基礎に置く事業として一本化することになり、初代理事長を賀川として「社会福祉法人イエス団」と「学校法人イエス団」が認可を受けました。

神戸市を拠点としながら、それぞれの地域の事業を現場で実践するという今の体制となりました。



1922年 財団法人イエス団を組織。内務大臣より許可。
初代理事長に賀川豊彦。

1923年 **関東大震災発生**
関東大震災救援活動のため、賀川豊彦らが救済活動を行う。

1924年 大阪四貫島で吉田源治郎を中心に、セツルメント事業開始
(四貫島友隣館の前身) 1958年、認可。

1927年 天使保育学校(天使保育園の前身)を開設。

1928年 愛の園保育学校(愛之園保育園の前身)を創立。

1931年 西宮に農民福音学校寮(通称『一麦寮』)を創立。
満州事変

充実

～これからの福祉のために～

戦後復興期から高度経済成長期、福祉需要の高まりの中で、地域ごとに求められ取り組むべき課題が違い、それに応える形で施設数や事業数が増えてゆきました。

乳幼児の保育・教育を中心としていたイエス団の活動でしたが、1980年代後半からは、高齢化の問題に対しても取り組むようになりました。

1999年、賀川生誕100周年には基本理念である「イエス団憲章」。2009年、賀川献身100年には「ミッションステートメント2009」をそれぞれ定め、これらの法人施設の歩む指針を表明しました。

介護制度や障がい者制度、保育制度など社会福祉をめぐる情勢がめまぐるしく変わる状況の中で、それぞれの施設が地域に根差した活動を充実させ、さらに新しい取組に挑戦しています。



1932年 一麦寮の隣に一麦保育園を開設。奈良県馬見村に季節農繁託児所(馬見労働保育園の前身)を開設。

1935年 善隣幼稚園の建物を譲渡され、友愛幼稚園を開設。
イエス団移転。

1937年 生野聖淨会館(聖淨保育園の前身)完成。
二葉幼稚園(1923年より事業継続)の事業を引き継ぐ。
坂出善隣館(坂出育愛館の前身)創立。

1941年 **太平洋戦争開戦**

1945年 **敗戦**

1947年 豊島神愛館の設立。



イエス団の事業活動

イエス団では、地域社会で暮らす人たちの生活を支える事業や支援施設運営のほか、東日本大震災の被災地支援も息長く続けるなど、さまざまな社会貢献活動を行っています。

地域の人々とともに ~地域福祉事業の拠点として~

賀川豊彦は「セツルメント（隣保）事業の根本原理は人格交流運動である」という理念のもと、社会事業における開拓的役割を果たしました。その精神は現在でも、イエス団の活動の根本として生かされています。

賀川記念館は隣保事業の一つとして、イエス団の理念である『ミッションステートメント 2009』に基づいた“総合研究プログラム”を実践しています。プログラムでは、「福祉・子ども・保育」、「地域」、「差別・人権」、「キリスト教」、「賀川が問いかけるもの」の5分野における現代の課題を、講演会・学習会として地域住民や専門職者のみなさんと共に考え、語り合っています。その他、福祉事業に先駆的に取り組むことも、賀川記念館の大きな役割の一つです。

四貫島友隣館、愛隣館研修センターの二つの隣保事業は、それぞれの地域で、その課題に沿った役割を担い、活動をしています。



賀川記念館・友愛幼稚園



四貫島友隣館



愛隣館研修センター

沿革（1948～1993）

1948年	愛之園保育園認可。
1954年	社会福祉法人イエス団設立認可。 初代理事長に賀川豊彦。 坂出育愛館・一麦保育園・聖淨保育園・馬見労祷保育園・友愛幼稚園・豊島神愛館・天使保育園。今津二葉幼稚園（現甲子園二葉幼稚園）、イエス団診療所、慈愛母子寮、神戸協同宿泊所を（財）法人イエス団事業として残留。
1955年	天使保育園北分園、認可。事業開始。
1956年	光の子保育園、石井教会の付属保育園として開設。
1958年	神視保育園、事業開始。

1960年	創立者・賀川豊彦、召天 賀川ハル、第二代理事長に就任。
1963年	賀川記念館開設、隣保事業として認可。4月、事業開始。 天隣館での乳児保育園事業認可。
1965年	桃陵友愛館、開設。（愛隣館研修センターの前身） 桃陵乳児保育園、認可。
1969年	天使ベビーセンター、認可。
1970年	神戸保育専門学校（各種学校）、開設。 1981年専修学校として認可。（2006年3月廃校）
1973年	桃陵保育園、認可。



子どもとともに ~すべての子どもに愛あふれる環境を~

子どもの育ちを保障し、また、子育て家庭を支える施設や事業に数多く取り組んでいます。

乳児院・児童養護施設

すべての子どもが「生まれてきてよかった」と心から言える社会を求めて、困難な環境で過ごす子どもたちを健やかに育む施設です。家庭復帰のための支援や里親の受け入れ推進などの活動も行っています。



ガーデンエル・ロイ

児童館・学童保育

地域の小学生の健全育成を目的に、「子どもの家」活動や催し会を行っています。地域の文化活動の拠点としても活用されています。



二宮児童館

障害児通所支援事業

児童発達支援事業

コミュニケーションや行動面で気になる特性を持った就学前児童に、小集団での活動を通して、できることやわかることを増やし、集団や家庭での生活を今よりも快適に過ごせるよう、保護者とともに一人ひとりの育ちをサポートしています。

放課後等デイサービス

コミュニケーションや行動面で気になる特性を持った学齢期の児童・生徒を対象とします。ソーシャルスキル、学習面のサポートをしています。

保育園・幼稚園・認定こども園

かぎりない可能性が花開く大切な乳幼児期を、愛あふれる環境で育てたい。イエス団の運営する園では、喜びと希望の中で子どもたちが力いっぱい育つ保育環境を創りだしています。



甲子園二葉幼稚園

地域子育て支援

未就園の乳幼児や、その保護者を対象に、交流の場の提供や、育児相談・講習会・他機関とのコーディネートを行い、地域の子育て力の向上に努めています。



かがわ子ども子育て支援センター
育愛館（保育園）
神愛館（乳児院）

児童発達支援センター

学齢期前の障がい児とその家族への相談及び療育をおこなっています。一人ひとりの育ちを、その子の今と将来を見据えて大切にしています。



空の鳥幼稚園

1974年	くずは光の子保育園、認可。事業開始。
1975年	ぶどうの木保育園開設、認可。
1976年	金田弘義、第三代理事長に就任。
1978年	空の鳥幼稚園、認可。野の百合保育園開設、認可。
1979年	みどり野保育園開設、認可。 学校法人イエス団設立。 甲子園二葉幼稚園を事業として法人登記。
1980年	のぞみ保育園開設、認可。愛隣館研修センター、認可。 今井鎮雄、第四代理事長に就任。

1985年	神戸市立中央市民病院内「杉の子保育園」の運営を受託する。
1986年	たんぽぽ保育園、認可。(2006年3月廃止)
1987年	愛之園保育園建て替え竣工。
1988年	瞳保育所開設。1989年認可。 賀川豊彦生誕100周年大集会。
1989年	豊島ナオミ荘、認可。事業開始。
1992年	ガーデン天使、認可。事業開始。
1993年	愛隣デイサービスセンター、認可。



高齢者とともに ～その人の今を大切に～

イエス団の高齢者施設・サービスでは、一人ひとりを「個性豊かな一人の人」として受け止め、専門性を高め、尊い生命と生活を守り、日々喜びがあるように努めています。特別養護老人ホーム、デイサービス、居宅支援など、地域のニーズに応じたさまざまなサービスを展開しています。



神戸高齢者総合ケアセンター真愛

特別養護老人ホーム

自宅での生活や介護が困難な方が、ホームで気持ちよく過ごしていただくために、心の通う介護を提供しています。

小規模多機能型居宅・ショートステイ

人と人との関わりを大切にしながら、ご家族に安心を提供できるような信頼されるステーションをめざしています。

一般型・認知型デイサービス

利用者の笑顔と喜びを大切に、地域のみなさまに寄りそったデイサービスをめざしています。



ガーデン天使



豊島ナオミ荘

地域包括支援センター

住み慣れた地域で生き生きと高齢期を過ごせるような、安心できるまちづくりをめざしています。

居宅支援・ヘルパー

訪問介護に必要な技術と知識を磨き、利用者一人ひとりが希望される暮らしをサポートしています。



沿革（1994～）

1994年	ケアハウス楠葉新生園、認可。4月事業開始。
1995年	阪神淡路大震災発生 同震災による被災者のため、賀川記念館を中心に救援活動をする。 神視保育園、天隣乳児保育園、たんぽぽ保育園が倒壊。 神視保育園、天隣乳児保育園は復旧。 神戸市内および大阪市内の各施設、甚大な被害を受ける。
1996年	神戸高齢者総合ケアセンター真愛、認可。
1999年	東川崎高齢者ケアセンター真愛、認可。 イエス団創立90周年記念事業実施。 イエス団憲章制定。

2002年	重症心身障がい者通所事業B型「シサム」事業開始。 障がい者生活支援事業・障がい者地域生活支援センター「あいりん」事業開始。
2003年	障がい児・ホームヘルプ事業「ゆうりん」事業開始。
2004年	宇山光の子保育園、事業開始。 二宮児童館、事業開始。 木村量好、第五代理事長に就任。
2007年	小規模多機能型居宅介護「ゆうき」を建築、開設。
2009年	賀川豊彦献身100年記念事業。 賀川記念館の活動をサポートする「コア100」の結成。 ミッションステートメント2009を制定。

障がいのある人とともに ~一人ひとりの違いを認め合える社会を~

障がいがあっても、私たちは地域社会を構成する一人の市民であり、違いを認め合える社会をつくりたい。サービスを受ける人と提供する側といった一方通行の関係ではなく、お互いが必要とされる関係であり、その人らしく生きられる社会をめざします。

生活介護事業

一人ひとりの主体性と笑顔を大切に、
その瞬間・その時間の出会いを楽し
みます。

短期入所

緊急時や医療的ケアの必要な方でも
安心して利用していただけるよう努
めています。



ホームヘルプ事業

地域で暮らす上で必要な食事や排
泄、入浴や外出等、その人の生
活を支えます。

相談支援

その人の思いを実現するために、
様々な関係機関と連携しながら、
その人自身が自ら輝けるようとも
に考え方行動していきます。

レスパイト事業

今ある制度だけではできない、制
度のすき間を埋めるために必要な
支援を行います。



社会とともに ~その時々に求める人々とともに~



東日本大震災復興支援

震災直後に調査隊を派遣しイエス団
東日本大震災救援対策本部を設置、
募金活動や被災地の障がい児・者
施設への人的支援、被災地の障が
い者施設製品の販売協力を実施。
福島の原発問題も課題と促え研修会
などを実施しています。

フィリピン台風 被災地支援

2013年11月8日にフィリピンの
レイテ島を直撃した台風により被災
された、賀川記念館と関係のある
オマガンハン多目的農業協同組合
へ緊急募金活動を実施しています。

「ハンセン病」の 課題と向き合う

JB フェローズ*が中心となりはじ
まった取り組み。国立療養所長島
愛生園協力のもと年に数回研修会
を実施。参加職員を中心に問題
意識を共有しています。

* JB フェローズ 職員が中心となり、各施設の課題の共有や職員間の連携を深め、各ブロック毎に法人の理念に則した取り組みや活動を行っています。

2010年	イエス団大集会。 聖淨保育園建替竣工。 日本基督教団生野教会の礼拝堂も合わせて建替。 村山盛嗣、第六代理事長に就任。 「ガーデン エル」(乳児院)、「ガーデン ロイ」(児童養護施設) 開設。賀川記念館(礼拝堂、ミュージアム、天国屋カフェ、 医療テナント、友愛幼稚園、法人本部など) 建て替え竣工。 東日本大震災発生
2011年	天使北分園建替竣工。名称を「天使虹の園」に改称。 馬見勞禱保育園建替竣工。 黒田道郎、第七代理事長に就任。 東日本大震災発生
2012年	真愛くもちホーム開設。

2014年	大阪市子ども・子育てプラザ受託(委託事業)。 レジデンス神仙寺しんあい開設。真愛たきやまホーム開設。
2015年	ぶどうの木保育園園舎建替え。 かがわ・子ども子育て支援センター開設。 のぞみ保育園園舎建替え。 くずは光の子保育園分園開設。
2016年	楠葉新生園事業廃止。
2018年	港島児童館運営受託。
2019年	瞳保育所移転・建替。 聖淨保育園幼保連携型認定こども園移行。 一麦保育園建替・幼保連携型認定こども園移行。 二宮保育園認可開設。

イエス団とは… 3 イエス団の施設



杉の子保育園



真愛くもちホーム



真愛たきやまホーム



真愛あらたホーム



二宮保育園



神視保育園



のぞみ保育園



一麦保育園



みどり野保育園

兵庫県

1	賀川記念館 〒651-0076 神戸市中央区吾妻通 5-2-20 TEL : 078-221-3627 FAX : 078-221-0810 E-mail : kagawakinenan@jesusband.jp	7	真愛あらたホーム 〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町 3-47-1 TEL : 078-335-8120 FAX : 078-335-8160 E-mail : 1030105@shin-ai.biz
1	友愛幼稚園（幼保連携型認定こども園） 〒651-0076 神戸市中央区吾妻通 5-2-20 TEL : 078-231-5818 FAX : 078-231-2891 E-mail : yuai@jesusband.jp	8	二宮児童館 〒651-0093 神戸市中央区二宮町 1-3-2 TEL : 078-242-6411 FAX : 078-242-6411 E-mail : ninomiya-zidoukan@maia.eonet.ne.jp
	児童発達支援くっく TEL : 078-221-9570 E-mail : kukku@jesusband.jp	8	二宮保育園 〒651-0093 神戸市中央区二宮町 1-5-2 TEL : 078-803-8866 FAX : 078-803-8867 E-mail : info@ninomiya-kg.or.jp
	賀川記念館くじらぐも（多機能型児童発達支援） 〒651-0077 神戸市中央区日暮通 2-3-13-1 TEL : 078-201-0074 携帯: 090-2597-5428 E-mail : kujiragumo@jesusband.jp	9	神視保育園 〒653-0011 神戸市長田区三番町 4-8 TEL : 078-576-4249 FAX : 078-576-4934 E-mail : shinshi@jesusband.jp
2	杉の子保育園 〒650-0047 神戸市中央区港島南町 2-1-1 TEL : 078-303-0472 FAX : 078-335-5530 E-mail : suginoko@jesusband.jp	10	のぞみ保育園（幼保連携型認定こども園） 〒654-0155 神戸市須磨区西落合 7-1-1 TEL : 078-791-8446 FAX : 078-791-8491 E-mail : nozomihokuen@energy.ocn.ne.jp
2	港島児童館 〒650-0046 神戸市中央区港島中町 2-3-3 TEL : 078-303-3266 E-mail : minatojima-jidokan@air.ocn.ne.jp	11	甲子園二葉幼稚園（学校法人） 〒663-8163 西宮市甲子園三保町 6-10 TEL : 0798-41-0278 FAX : 0798-45-0058 E-mail : futaba-k@jesusband.jp
3	神戸高齢者総合ケアセンター真愛 〒651-0077 神戸市中央区日暮通 5-5-8 TEL : 078-251-7000 FAX : 078-251-7020 E-mail : 1030105@shin-ai.biz	12	一麦保育園（幼保連携型認定こども園） 〒663-8033 西宮市高木東町 30-3 TEL : 0798-67-2775 FAX : 0798-67-1893 E-mail : itibaku@jesusband.jp
4	東川崎高齢者ケアセンター真愛 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町 7-4-3 TEL : 078-685-6800 FAX : 078-651-2555 E-mail : 1030105@shin-ai.biz	13	みどり野保育園（幼保連携型認定こども園） 〒660-0892 尼崎市東難波町 1-2-12 TEL : 06-6401-2246 FAX : 06-6401-8030 E-mail : midorino2@jesusband.jp
5	真愛くもちホーム 〒651-0056 神戸市中央区熊内町 5-10-8 TEL : 078-241-0081 FAX : 078-241-0082 E-mail : 1030105@shin-ai.biz		
6	真愛たきやまホーム 〒652-0056 神戸市兵庫区滝山町 511 番地 TEL : 078-595-9401 FAX : 078-595-9471 E-mail : 1030105@shin-ai.biz		



愛隣館



桃陵乳児保育園

京都府

14	愛隣館 〒612-8141 京都市伏見区向島二ノ丸町 151		
	愛隣館研修センター 向島障がい者地域生活支援センター『遊隣』 TEL : 075-621-3849 FAX : 075-621-1579 E-mail : siea@abelia.ocn.ne.jp	障がい児・者ホームヘルプ事業「ゆうりん」 TEL : 075-612-6165 FAX : 075-612-6169 E-mail : you-ling@sunny.ocn.ne.jp	
	愛隣デイサービスセンター TEL : 075-621-3849 FAX : 075-621-1579 E-mail : airinday@sunny.ocn.ne.jp	愛隣グループホーム 〒612-8141 京都市伏見区向島二ノ丸町 151 1-6-108 TEL : 090-8203-5104 FAX : 075-621-1579 E-mail : inclusive@siren.ocn.ne.jp	
	重症心身障がい者通所『シサム』 TEL : 075-621-3849 FAX : 075-621-1579 E-mail : shisamu@proof.ocn.ne.jp	空の鳥幼稚園 TEL : 075-585-3833 FAX : 075-622-8546 E-mail : airinkan@garnet.broba.cc	
	京都市南部障がい者地域生活支援センター「あいりん」 TEL : 075-604-6159 FAX : 075-604-6155 E-mail : airin@athena.ocn.ne.jp	野の百合保育園 TEL : 075-622-8545 FAX : 075-622-8546 E-mail : airinkan@garnet.broba.cc	



大阪府

17	四貴島友隣館・四貴島友隣館子どもの家 〒554-0022 大阪市此花区春日出中 1-15-13 TEL : 06-6464-6016 FAX : 06-6464-6016 E-mail : tenshi@biscuit.ocn.ne.jp
17	天使保育園 〒554-0022 大阪市此花区春日出中 1-15-13 TEL : 06-6461-3713 FAX : 06-6462-1072 E-mail : tenshi@biscuit.ocn.ne.jp
17	天使ベビーセンター 〒554-0022 大阪市此花区春日出中 1-15-13 TEL : 06-6461-3713 FAX : 06-6462-1072 E-mail : tenshi@biscuit.ocn.ne.jp
18	天使虹の園 〒554-0021 大阪市此花区春日出北 1-18-13 TEL : 06-6463-9784 FAX : 06-6463-9789 E-mail : tenshi-rainbow@skyblue.ocn.ne.jp
19	ガーデン天使 〒554-0024 大阪市此花区島屋 4-1-11 TEL : 06-6460-0028 FAX : 06-6460-0025 E-mail : angela77@jewel.ocn.jp



天使保育園・天使ベビーセンター



天使虹の園



聖淨保育園

和歌山県

25	みなべ愛之園こども園（幼保連携型認定こども園） 〒645-0005 和歌山県日高郡みなべ町南道 141-1 TEL : 0739-72-2371 FAX : 0739-72-5153 E-mail : ainsono@jesusband.jp
----	---



くずは光の子保育園

奈良県

26	馬見労祷保育園 〒635-0822 奈良県北葛城郡広陵町平尾 546 TEL : 0745-55-1027 FAX : 0745-55-3922 E-mail : routou@giga.ocn.ne.jp
----	--



桃陵保育園



ぶどうの木保育園

京都府

15	桃陵乳児保育園 〒612-8104 京都市伏見区西奉行町 1 TEL : 075-611-3307 FAX : 075-612-1421 E-mail : hoikutoryo@gmail.com
15	桃陵保育園 〒612-8107 京都市伏見区桃陵町 1 TEL : 075-601-3749 E-mail : hoikutoryo@gmail.com
16	ぶどうの木保育園 〒614-8362 八幡市男山美桜 6-5 TEL : 075-982-9013 FAX : 075-874-2500 E-mail : budounokihoikuen@diamond.broba.cc



馬見労祷保育園



瞳保育所

徳島県

27	光の子保育園 〒779-3233 徳島県名西郡石井町石井 556-5 TEL : 088-674-2530 FAX : 088-674-2578 E-mail : hikarinoko@jesusband.jp
----	--



くずは光の子保育園

香川県

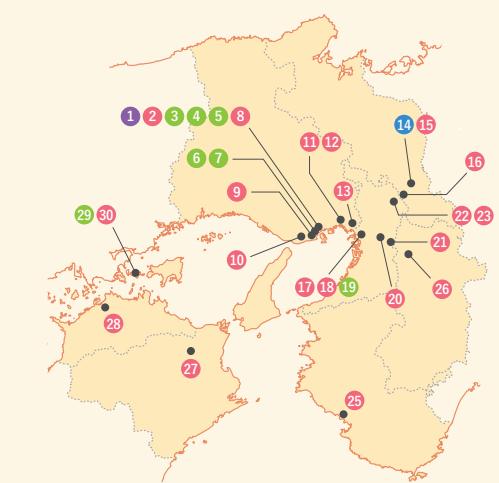
28	かがわ子ども・子育て支援センター 〒762-0056 香川県坂出市中央町 8-58
	神愛館（乳児院） TEL : 0877-85-3133 FAX : 0877-85-3733 E-mail : shinaikan@shinaikan.or.jp
	友愛館（地域支援センター） TEL : 0877-85-5277 FAX : 0877-85-5277
	育愛館（保育園） TEL : 0877-46-5812 FAX : 0877-44-3463 E-mail : somu@ikuaikean.jp
29	豊島ナオミ荘 〒761-4661 香川県小豆郡土庄町豊島家浦 43-10 TEL : 0879-68-3131 FAX : 0879-68-3132 E-mail : naomi-teshima1989@woody.ocn.ne.jp
30	瞳保育所 〒761-4661 香川県小豆郡土庄町豊島家浦 2253-2 TEL : 0879-68-2005 FAX : 0879-68-2005 E-mail : hitomi-teshima@flute.ocn.jp



みなべ愛之園こども園



馬見労祷保育園



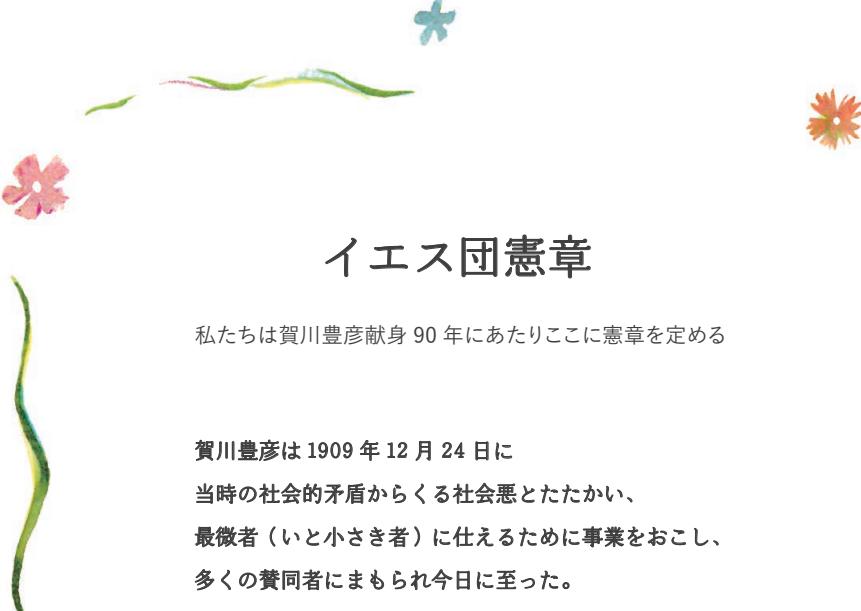
桃陵保育園



ぶどうの木保育園



瞳保育所



イエス団憲章

私たちは賀川豊彦献身 90 年にあたりここに憲章を定める

賀川豊彦は 1909 年 12 月 24 日に
当時の社会的矛盾からくる社会悪とたたかい、
最微者（いと小さき者）に仕えるために事業をおこし、
多くの賛同者にまもられ今日に至った。
そこで 21 世紀を生きる私たちイエス団に連なる一同は、
イエス・キリストの贖罪愛に触れ、
それを実践することを終生貫き通した
賀川豊彦の精神を引き継ぐものである。

- 一、 私たちは、賀川豊彦が実践した Settler（地域に生きる人々と共に歩む者）の精神を引き継ぐ。
- 一、 私たちは、自立と相互扶助を目指した開拓的・実験的事業の精神を引き継ぐ。
- 一、 私たちは、地域を越え、国境を越えて共に生きる平和な世界の実現に努めた精神を引き継ぐ。



1999 年 12 月 24 日



社会福祉法人
学校法人 イエス団

法人本部

〒 651-0076 神戸市中央区吾妻通 5-2-20 賀川記念館 1F
TEL : 078-221-9565 FAX : 078-221-9566
E-mail : honbu@jesusbond.jp
<http://jesusbond.jp>



表紙イラスト 見杉 宗則